



応用化学コース
ウェブサイトへ！

化学は
ナ
ナ
イ
ロ

秋の説明会
9月29日(金)
E318教室



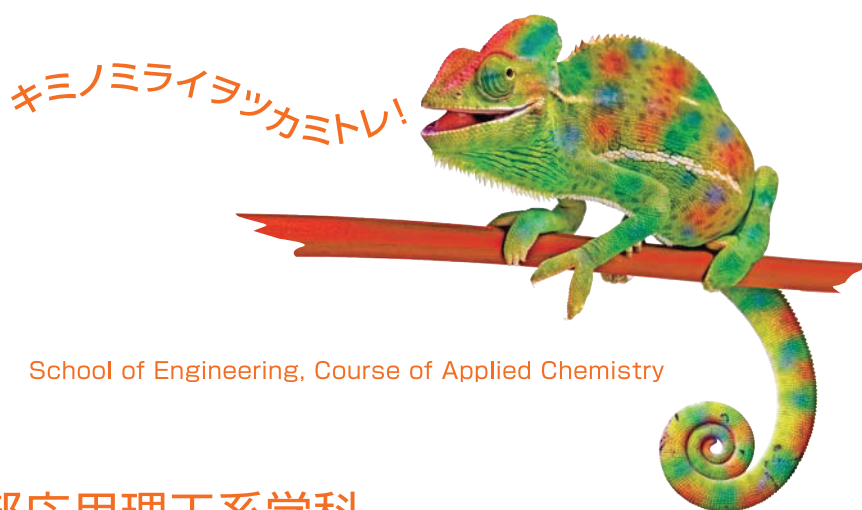
単結晶X線回折装置



核磁気共鳴装置



高分解能走査電子顕微鏡



School of Engineering, Course of Applied Chemistry

工学部応用理工系学科 応用化学コース

学科紹介の説明会後に研究室見学会を開催します。

最新の研究設備や実験室を見たり、応用化学コースの雰囲気を知れる機会なので、是非参加してください（軽食も提供します）。

◆ 説明会スケジュール

講演の前半には「応用化学コース全体の説明」が、後半には「研究紹介」があります

10:00～10:30	ゼロカーボン社会に向けたエネルギーシステム研究	菊地 隆司 教授
10:45～11:15	"分子ひも"が生み出す機能と機械学習を使った研究の進化	猪熊 泰英 教授
11:30～12:00	水素エネルギー材料フロンティア	青木 芳尚 教授
[お昼休み].....		
13:15～13:45	大学生・大学院生によるコース・研究紹介	
14:00～14:30	無機材料が活躍するEV用全固体電池の開発	忠永 清治 教授
14:45～15:15	1μmの細胞の中にプラスチック工場を作る	松本 謙一郎 教授

[第二部]

応用化学コース 研究室見学会 ～最新の研究機器や実験室を覗いてみよう～

毎回一年生に好評の応用化学コース説明会、今回もコース内から選りすぐられた5名の先生方が、応用化学コースの様子や研究についてわかりやすく説明します。また説明会には若手からベテランまでの先生方・大学院生が常駐し、相談員として一年生のみなさんの疑問を解消します。「応化は難関と聞きますが、自分の成績でOK?」「博士課程に進学し研究者を目指したいのですが?」「就職は?」などなど疑問に思ったことはこの機会になんでも聞いてください。

応用化学コースの ポイント

化学は人類の文明生活に必要な様々な物資を提供しています。また化学は、生命現象など自然の秘密を解き明かす重要なツールでもあります。工学部応用化学コースは、化学の専門能力をもち、国際的に活躍できる人材を育てる国内屈指の教育研究の場となっています。2010年には応用化学コースの大先輩である鈴木章名誉教授がノーベル化学賞を受賞されました。



鈴木章 名誉教授

2010年ノーベル化学賞受賞

この世をもっと便利にする、
化学のチカラを手に入れる場所。
それが、

『応用化学』コースです。

化学工学



菊地 隆司 教授

化学システム工学研究室

ナノ触媒材料研究からエネルギー変換装置開発まで幅広くカバー。ゼロカーボン社会構築のための水素エネルギー研究の専門家。

超分子化学

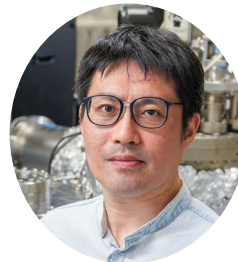


猪熊 泰英 教授

反応有機化学研究室

形や性質が面白い分子を生み出し続ける若手有機化学者。反応から構造解析の手法まで、無いものは全て自分で作り出す。

電子材料



青木 芳尚 教授

電子材料化学研究室

固体中のイオンと電子キャリアの相関を利用した素新概念のエネルギー変換デバイスを開発し、環境・エネルギー・資源問題解決への貢献を目指す。

機能材料



忠永 清治 教授

無機合成化学研究室

電池用無機材料や自然の形態を模倣した無機材料を数多く開発。無機材料の精密合成手法であるゾルゲル法研究の第一人者。2006年国際ガラス学会・若手研究者賞受賞。

生物合成



松本 謙一郎 教授

生物合成化学研究室

地球環境に貢献するバイオテクノロジーを推進。細胞や酵素をうまく使って使いやすく、かつ環境中で分解するバイオプラスチックの合成方法を研究。化学×バイオ=新機能物質の創造。



米田 友貴 先生



日比野 光恵 先生

応用化学コースの学部生・大学院生
若い助教の先生も説明会に参加します!!

コースの詳細な情報

検索

北大応用化学